

／ 新着情報 ／ イチャオシ!

M OVIE

『海は燃えている ～イタリア最南端の小さな島～』

人口わずか5,500人、地中海に浮かぶイタリア最南端の島、ランペドゥーサ島。近年はアフリカから船で地中海を渡る難民の目的地となり、島の人口をはるかに超える数の難民が押し寄せた。この島に住む少年サムエレと、近海で発見された難民船のために奔走する沿岸警備隊。島に到着して医師の診察を受け、収容施設で暮らす難民たち。そして旅の途中で命を落とした幾多の人々の死亡診断書を書く医師。小さな島の日常を通して難民問題を問いかける本作品は、第66回ベルリン国際映画祭グランプリを受賞している。



© 21Unoproductions_StemalEntertainment_ LesFilmsdici_ArteFranceCinéma

2016年／イタリア＝フランス／114分
監督：ジャンフランコ・ロージ
公開：2月11日(土)よりBunkamuraル・シネマ(東京都渋谷区)ほか全国順次公開
URL：<http://www.bitters.co.jp/umi/>
配給：ビターズ・エンド

B OOK

『マラス 暴力に支配される少年たち』

長年、中米のストリートチルドレン取材し、NGO代表として支援を続けてきた著者。近年、マラスと呼ばれる地元ギャングの暴力を逃れてアメリカを目指す子どもたちが増えていることを知り、その実情を取材するためにホンジュラスへと赴いた。かつてはマラスの一員として名をはせたが、神に救いを求めて足抜けした青年たちと彼らを見守る支援者、追っ手を逃れてメキシコやアメリカを目指した少年たちなど、マラスの暴力に直面してきた人々の目を通して中米の苦悩を描き出す、第14回開高健ノンフィクション賞受賞作。



工藤律子 著
集英社
1,944円(税込)

この本を
1人の方に
プレゼント
詳細は
38ページへ

E VENT

『よこはま国際フォーラム2017』

国際協力・多文化共生に関わる団体が、多彩な講演会・報告会・ワークショップなどを開催。豊富なテーマの中から、興味のある国や話題を選んで自由に参加できることから、例年1,500人以上が集まる人気のイベントだ。高校や学生団体から国際的なNGOに至まで、幅広い団体が参加しており、取り上げる話題も国内での多文化共生あり世界各地の課題ありと多彩だ。ギャラリーでは「ともに生きる横浜、ともに創る世界」展もあわせて開催される。



会期：2017年2月4日(土) 11:00~17:10、5日(日) 11:00~19:20
参加費：[事前申込] 1日券：500円/日
[当日申込] 1日券：700円/日 ※高校生以下は無料
会場：JICA横浜(横浜市中区)
問い合わせ：(特活)横浜NGO連絡会
よこはま国際フォーラム2017プロジェクト事務局
TEL：045-662-6350
E-mail：info@yokohama-c-plat.org

B OOK

『ワールドシネマ・スタディーズ 世界の「いま」を映画から考えよう』

見る人の心を躍らせる銀幕は、社会を映し出す鏡でもある。近年の社会を鋭く描いた映画39本を選び、背景についての解説や課題解決に向けた考察を添えて紹介する本書は、映画を通して世界の「いま」を旅するための格好のガイドブックだ。世界各地から集まった映画が、国境、移民、ジェンダー、家族、多文化共生など、カメラ越しに切り取られたさまざまな問題を理解し、社会の在り方考えるためのヒントを提供してくれる。映画好きもそうでない人も楽しめる1冊。



小長谷有紀/鈴木紀/旦匡子 編
勉誠出版
2,376円(税込)

この本を
1人の方に
プレゼント
詳細は
38ページへ